

片平地区社会福祉協議会

ふれあい 片平

令和元年9月1日

これからの地域福祉活動に求められるもの

片平地区社会福祉協議会
会長 今野 均

従来福祉問題は、防災活動で言うところの「公助」と「自助」が主体的に取り組むものと考えられてきました。国が策定した様々な制度の下、その活用や生きるための努力は「自助」つまり個人または家族・親族が行なうものとの観念が定着しておりました。日赤奉仕団や共同募金などの組織活動も国レベルでの財団法人活動であるため「公助」の一環としてとらえられる傾向にあり、人生60年時代はそれで充分であったかのように思います。

国が豊かになった反面、転勤族の増加や大都市への人口の一極集中等により地域コミュニティが崩壊し「無縁社会」や「孤独死」など新たな社会現象が問題とされた時期、「共助」の発想のもと弱者の見守りの目的で社会福祉協議会が発足しました。発足当初は、民生委員・児童委員の方が中心となって地域ごとに福祉員を選任しての活動でしたが一部の方々の献身的な努力に支えられてきたと言わざるを得ない状況にありました。さらに、東日本大震災以降各地に頻発する大地震や毎年のように起こる豪雨・暴風など、猛威を増しつつある自然災害に対処するため、日常の支援活動の他、災害発生時の弱者への対応強化を期待されるにいたり「地域の福祉活動の見直し」を迫られる状況となりました。ここ片平地区では、5年前に策定した「まちづくり計画」の実践状況の再確認と評価を行なった際に、災害発生時の地域福祉のあり方が重点課題として取り上げられ、今年2月には専門講師をお招きして講演・講習会のうち「地域福祉をみんなで考えよう」をテーマとした研究会を実施しました。様々な意見が寄せられ地区の抱える問題点などが浮き彫りとなり今後の課題への取り組み方が見え始めた現在、第2回目の研究会を実施し更に精査・整理を行なったうえで、来年度策定予定の「第2期片平地区まちづくり計画」に反映させたいと考えております。

片平地区に新たな連携やふれあいを生んで定着してきた「四季イベント」も資金獲得の面で、新たな問題に直面しておりますが、3年前に誕生した小中学生主体の「片平子どもまちづくり隊」は大人の発想を飛び越えた子供ならではの目線でイベントを成し遂げ、「瑞鳳殿七夕ナイト」は地域観光資源の新たな魅力の発掘となり、ハロウィンのお祭りを利用した「たすけてハウス巡り歩き」では子供達への犯罪防止の強化とともに地域コミュニティに新たなふれあいをもたらすなど、まさにこの地区のポテンシャルの高さを示してくれています。今後とも、お年寄りから大人も子供も一体となった「地域共生社会」の実現に向けて、皆様とともに取り組んでまいりたいと思います。

◆◆ みんなの大運動会 ◆◆



孫と走ろう↑

令和元年6月1日 晴天の元、片平地区みんなの大運動会が開催されました。片平丁小学校は、児童数の増加に伴って教室不足となり校庭にプレハブ校舎を建てて急場をしのいでいます。校庭が手狭なために、昨年に引き続き宮城県工業高校のグラウンドをお借りしての開催となりました。小学校より広いグラウンドで児童達も伸び伸びと元気に走り回り、競技や演技に向けた父母の皆さんの声援や子供達の歓声で溢れました。日頃運動不足のお年寄りの手を引いて楽しそうに走る児童達の笑顔、転ばないように孫の手を必死につかむおじいちゃんおばあちゃんの姿に観衆の声援もいっそう盛上がり、グラウンド一杯が笑顔と歓声に包まれた一日となりました。

平成30年度 片平地区社会福祉協議会事業報告

平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日

項 目	実施年月日・回数	実 施 内 容
評 議 員 会	30. 5. 11	平成29年度事業及び収支決算報告、平成30年度事業計画及び収支予算(案)
会 計 監 査	30. 4. 12	平成29年度業務及び会計監査
三 役 会	30. 4. 5 30. 6. 7	平成29年度事業及び収支決算報告、平成30年度事業計画(案)・収支予算(案) 平成30年度上期事業計画について
理 事 会	30. 4. 19 30. 10. 25	平成29年度事業及び収支決算報告、平成30年度事業計画(案)・収支予算(案) 平成30年度上期事業報告及び会計報告、平成30年度下期事業計画について
福祉班班長会議	30. 9. 6 31. 2. 21	平成30年度福祉班上期活動報告及び下期活動計画・活動の情報交換・要望等 平成30年度下期活動報告及び平成31年度上期活動計画・情報交換・要望等
福祉委員会 全体研修会	30. 7. 5 31. 3. 7	◆「認知症って何だい？」 (株)オフィスウチダさんだい 内田社会福祉士事務所 内田 幸雄氏 ♥東北学院大学土樋キャンパス見学会 ♣「地域福祉の歩み」 仙台キリスト教育児院の歴史から 仙台キリスト教育児院 前院長 大坂 欣哉氏
市・区社協会議	年13回	第1回青葉区社会福祉協議会会長会議・青葉区社協活動推進員研修会・小地域福祉ネットワーク活動研修会・地域福祉応援塾・仙台市社会福祉大会・仙台社協主催自治会等情報交換会・第2回青葉区地区社協会長会議・地域福祉応援塾「個人情報保護のルールを学ぶ」・青葉区地区社協会長等研修会・さんだい子ども応援円卓会議・仙台市ボランティアフォーラム・青葉区地域支え合い活動研修会・第3回青葉区地区社協会長会議
そ の 他	30. 6. 2 30. 8. 25	片平地区みんなの大運動会 宮城県工業高校 グラウンド かたひら夏まつり 片平丁小学校

平成30年度 片平地区社会福祉協議会収支決算

平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日

収入の部

単位：円

科 目	項 目	30年度決算額
会 費	普 通 会 費	828,000
助 成 金	市 社 協 助 成 金	414,000
	ネットワーク助成金	440,000
	そ の 他 助 成 金	30,000
諸 収 入	諸 収 入 金	2
繰 越 金	繰 越 金	279,742
収 入 合 計		1,991,744

収入額 1,991,744

支出額 1,767,973

残 高 223,771次年度繰越金

監査報告

平成30年度収支決算書に関する帳簿及び証票類を監査した結果、総て正確にして適正である事を認めます。

平成31年4月11日

監 事 金森 美奈子 印

監 事 西村 研子 印

支出の部

単位：円

科 目	項 目	30年度決算額
納 付 金	区 社 協 納 付 金	828,000
会 議 費	地 区 会 議 費	8,452
	市・区 会 議 費	10,000
事 務 費	事 務 費	11,148
	通 信 費	5,600
	渉 外 費	25,496
事 業 費	ネットワーク活動費	150,000
	サ ロ ン 活 動 費	246,000
	児 童 健 全 育 成 費	30,000
	研 修 費	142,457
	広 報 費	117,720
支 援 費	子 供 会 支 援 費	158,100
	老 人 会 支 援 費	35,000
	そ の 他 支 援 費	0
予 備 費		0
支 出 合 計		1,767,973

令和元年度 事業計画の概要

♥ 小地域福祉ネットワーク活動の充実

- ・見守り活動による安否確認の推進
- ・日常生活における簡単な支援活動
- ・ふれあいサロン活動の支援
- ・福祉班連絡会の開催
- ・福祉委員全体研修会の開催
- ・福祉ニーズの把握

♥ 広報活動の推進

- ・地区社協だより「ふれあい片平」年3回発行
- ・各福祉班発行の「福祉班だより」の充実

♥ 助成事業の推進

- ・児童健全育成支援
- ・子供会、老人会への支援

♥ 福祉活動推進の自主財源の充実

- ・普通会費の見直し
- ・賛助会員の加入促進
- ・寄付等の協力依頼の推進

♥ 地区社会福祉協議会の基盤強化

- ・役員会(三役会・理事会・評議員会)の開催
- ・関係福祉団体(民生児童委員協議会・日赤・共同募金会)との連携強化
- ・片平地区町内会連合会との連携強化・防災・減災研修会への積極的参加
- ・仙台市社協・青葉区社協との連携強化
- ・市・区社協主催の各種研修会への参加

令和元年度 片平地区社会福祉協議会収支予算

平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日

収入の部

単位：円

科 目	項 目	元年度予算額
会 費	普 通 会 費	828,000
助 成 金	区 社 協 助 成 金	414,000
	ネットワーク助成金	440,000
	そ の 他 助 成 金	30,000
諸 収 入	諸 収 入 金	9
繰 越 金	繰 越 金	223,771
収 入 合 計		1,935,780

支出の部

単位：円

科 目	項 目	元年度予算額
納 付 金	区 社 協 納 付 金	828,000
会 議 費	地 区 会 議 費	20,000
	市 ・ 区 会 議 費	20,000
事 務 費	事 務 費	35,000
	通 信 費	10,000
	渉 外 費	30,000
事 業 費	ネットワーク活動費	150,000
	サ ロ ン 活 動 費	250,000
	児 童 健 全 育 成 費	30,000
	研 修 費	150,000
	広 報 費	130,000
支 援 費	子 供 会 支 援 費	160,000
	老 人 会 支 援 費	35,000
	そ の 他 支 援 費	0
予 備 費		87,780
支 出 合 計		1,935,780

令和元年度町内会別会費内訳

単位：円

町 内 会 名	元 年 度 社 協 会 費	
	普 通 会 費	特別賛助会費
花壇大手町町内会	125,000	0
コープ野村花壇自治会	30,000	0
花壇むつみ会	8,000	0
大 広 会	95,000	0
柳 町 会	80,000	0
北 目 町 会	100,000	0
米ヶ袋町内会	250,000	0
霊屋下町内会	140,000	0
合 計	828,000	0

令和元年度 片平地区社会福祉協議会役員及び評議員名簿

令和元年7月1日現在 ※…新任を示す

役職名	氏名	所属団体	住所 (TEL)
会長	今野 均	花壇大手町町内会 会長	
副会長	川村 尚子	民児協会長 (米ヶ袋)	
	郷古 耕一	柳町会 会長	
	早坂 一夫	大広会 副会長	
常任理事	長門 一彦	霊屋下町内会 会長	
	梶野 修平	米ヶ袋町内会 会長	
	本間 俊明	北目町会 顧問	
理事	※佐藤 哲郎	片平丁小学校 校長	
	※高橋 順子	片平市民センター 館長	
	吉田 健一	片平学区民体育振興会 会長	
	金須 ときゑ	花壇むつみ会 副会長	
	遠藤 光広	コープ野村花壇 自治会長	
	上山 葉子	片平地区児童福祉協議会 会長	
監事	金森 美奈子	民生・児童委員 (柳町)	
	西村 林子	民生・児童委員 (北目町)	
評議員	※大槻 秀樹	片平丁小学校 PTA会長	
	菅野 英夫	大広会 副会長	
	村松 溥祝	民生・児童委員 (花壇大手町)	
	金子 陽子	〃 (〃)	
	岡田 美智子	〃 (〃)	
	桑原 美智子	〃 (〃)	
	関川 喜美子	〃 (大広会)	
	茅原田 哲郎	〃 (〃)	
	大場 けい子	〃 (〃)	
	八木 和子	民生・児童委員 (柳町)	
	小野寺 幸子	民生・児童委員 (北目町) 班長	
	菊地 英子	民生・児童委員 (米ヶ袋)	
	及川 裕子	〃 (〃)	
	高橋 めぐみ	〃 (〃)	
	梶野 千恵子	〃 (〃)	
	菅野 恵美子	民生・児童委員 (霊屋下)	
	菊地 眞記子	〃 (〃)	
	渡部 陽子	〃 (〃) 班長	
	※藤崎 和子	花壇大手町福祉班 班長	
	菅野 みさお	大広会福祉班 班長	
	※南條 幾代	柳町福祉班 班長	
	佐藤 郁子	米ヶ袋福祉班 班長	
事務局 次長 庶務 会計 広報	遠藤 光広	コープ野村花壇 自治会長	
	吉田 健一	片平学区民体育振興会 会長	
	畑谷 悦子	霊屋下 福祉委員	
	小山 眞理子	大広会 福祉委員	
	松木 康治	大広会 福祉委員	

令和元年度 片平地区社会福祉協議会福祉委員名簿

※…令和元年度新任

花壇大手町福祉班 班長 藤崎 和子						計30名
太 田 典 子	大 久 裕 子	小 原 文 子	加 納 軔 子	桑 原 美智子	後 藤 志津子	
後 藤 智慧子	今 野 きくい	今 野 均	千 葉 裕 美	野 本 まき子	村 松 溥 視	
濱 田 淑 子	平 澤 千代子	広 瀬 喜美子	藤 崎 和 子	松 坂 笙 子	脇 山 晶 子	
渡 邊 久 枝	遠 藤 光 広	澤 部 千鶴子	菅 原 静 子	本 谷 貴代子	岡 田 美智子	
金 須 ときゑ	小 林 暁 子	門 脇 千賀子	金 子 陽 子	※高 野 道 子	※生 出 幸 子	

大 広 会 福 祉 班 班長 菅野みさお						計18名
菅 野 英 夫	関 川 喜美子	岩 渕 和 子	茅原田 哲 郎	高 橋 幾 子	千 田 淑 子	
菊 地 みどり	早 坂 一 夫	菅 野 みさお	高 橋 やよい	前 田 晴 也	小 山 幸 一	
伊 藤 信 吉	松 木 康 治	小 山 真理子	大 場 けい子	鎌 田 明 美	※川 窪 正 治	

柳 町 福 祉 班 班長 南條 幾代						計14名
郷 古 耕 一	青 山 修 子	金 森 美奈子	郷 古 和 子	小 松 節 子	小 山 幸 子	
堀 谷 久仁子	吉 田 ミキ子	八 木 和 子	佐 藤 たえ子	小田切 節 子	南 條 幾 代	
芳 賀 真 美	※長 瀬 佳奈子					

北 目 町 福 祉 班 班長 小野寺幸子						計16名
周 福 一	今 野 裕美子	小 林 文 枝	西 村 林 子	渡 辺 正 明	中 野 公 治	
高 橋 八 郎	小野寺 幸 子	星 和 子	酒 井 春 恵	五十嵐 ふみ子	飴 谷 章	
奈 良 桂 子	佐々木 周	安 斎 信 子	本 間 俊 明			

米ヶ袋福祉班 班長 佐藤 郁子						計27名
畑 山 せ い	上 山 葉 子	佐 藤 廣 子	吉 田 博 子	戸 田 詩 子	福 島 久 子	
鈴 木 千 保	高 橋 めぐみ	川 村 尚 子	高 橋 秀 子	高 橋 勝 彦	氏 家 洋 子	
高 橋 千香子	梅 原 ま き	金 川 文 子	佐 藤 郁 子	及 川 裕 子	竹 内 廣	
梶 野 修 平	梶 野 千恵子	福 田 八 枝	阿 部 智 美	菊 地 英 子	大 場 康 司	
奥 山 房 子	角 百合子	※那 波 由美子				

霊屋下福祉班 班長 渡部 陽子						計17名
長 門 一 彦	菊 地 眞記子	菅 野 恵美子	畑 谷 悦 子	神 部 敦 子	加 藤 幸 子	
渡 部 陽 子	勝 又 静 子	佐々木 かおる	中 村 怜 子	相 川 晶 子	工 藤 美 子	
菅 野 久 男	増 子 昭 宣	小 野 文 明	狩 野 裕 吾	※小 東 裕 美		

片平地区 民生委員 児童委員 名簿

お困りごとを解決するお手伝いをします。お気軽にご相談ください。

令和元年6月1日現在

氏 名	電 話	担 当 区 域
川 村 尚 子		米ヶ袋一丁目 7番 米ヶ袋二丁目 3番、4番
菊 地 英 子		米ヶ袋一丁目 1番、2番、5番、6番
高 橋 めぐみ		米ヶ袋一丁目 3番、4番
及 川 裕 子		米ヶ袋二丁目 1番、2番
梶 野 千恵子		米ヶ袋三丁目
金 子 陽 子		大手町 1番、2番、7～10番
桑 原 美智子		大手町 3番～6番 花 壇 1番街区内(評定河原)
村 松 溥 視		花 壇 4番1号～9号、30号、37号、40号、5番～8番
岡 田 美智子		花 壇 3番、4番15号～17号
小野寺 幸 子		北目町 1番13号～24号、2番11号～28号、5番、6番、7番
西 村 林 子		北目町 1番1号、7号、40号～45号 2番3号、7号、31号～45号、3番、4番 一番町一丁目 10番8号～28号、12番6号～16号
八 木 和 子		一番町一丁目 5番、13番、14番、15番6号、7号 15番10号、11号、41号、42号、48号
金 森 美奈子		一番町一丁目 10番(8号～28号を除く) 11番、12番(6号～16号を除く)
茅原田 哲 郎		一番町一丁目 4番、15番(6号、7号、10号、11号、41号、 42号48号を除く)、16番 一番町二丁目 8番、9番、10番、11番
関 川 喜美子		片平一丁目 4番1号～55号、5番3号、15号、17号、18号 一番町一丁目 17番
大 場 けい子		片平一丁目 1番～3番
菊 地 眞記子		霊屋下 1番～9番
菅 野 恵美子		霊屋下 10番～14番、17番
渡 部 陽 子		霊屋下 15番、16番、18番～23番
上 山 葉 子		主任児童委員
稲 邊 真 理		主任児童委員

◆◆◆編集後記◆◆◆



片平社協は、昭和48年6月の発足から平成を経て、令和の新時代を迎えました。昭和の高度経済成長以来人々の暮らしはどんどん便利になりより豊かになった反面、新たな社会問題も生まれるようになりました。昭和・平成と時代も変わる中、気候変動による自然災害も激しさを増し、地域が抱える問題も多様化・複雑化してまいりました。片平に灯された思いやりの心は、幾多の問題に立ち向かい枯れることなく多くの方々に引き継がれ、受け継がれて今日に至っております。令和の新時代もここ片平地区が思いやりに溢れる明るく住みやすい街であり続けるようみなさまのご協力をあおぎながらともにまい進していく所存でございます。

片平地区社会福祉協議会 事務局